

クリスマスリース作り(草間)

12月10日(土)、草間カルスト里山の会(堀江利明会長)の教育文化部会(梶上守部長)は、「クリスマス・リースづくり」を開催し、小学生や園児、保護者等16名が参加されました。作業では、梶上部長の指導のもと、始めに藤や葛などの植物の蔓でできた輪に、ヒノキやハクなどの緑の葉を差し込み園芸用のワイヤーで巻いて固定していききました。次に、松ぼっくりやリボン、金・銀の玉などを取り付けて飾っていききました。参加者各自で、思い思いに飾り付けを工夫し、数々の美しい作品、可愛らしい作品ができました。

最後に、完成した作品を持って、みんなで記念撮影をしました。「楽しかった。」「また来年も参加したい。」「という声もあり、盛況のうちに終了となりました。



完成したリースを手にして笑顔の参加者

門松づくり

12月15日(木)、草間市民センター玄関に正月用の門松が飾られました。今年、公民館の委託事業として「門松づくり同好会(堀江利明代表)」が作業を行いました。この日は、草間、土橋(交流センター)、足見(ふれあいセンター)から関係者11名が集まり、竹の伐採から切断加工を行い、3箇所材料を調達し、それぞれ持ち帰り設置しました。草間では、市民センター玄関に設置。松や梅、南天、紅白の葉ボタンなどを植え、きれいに仕上げられました。この門松は、今年のとんど祭りまで飾られます。



門松づくりの参加者

干支のきり絵教室(土橋)

12月22日(木)、土橋交流センターにおいて、土橋みらいの会(田井義明会長)主催の「干支のきり絵教室」が行われました。今年で11回目となる恒例の行事に、講師として小割守さん(大佐在住)を招き、17名の参加者は慣れた手つきできり絵に取り組みました。

まず、白い紙の上に来年の干支【うさぎ】や松竹梅の図柄が白黒で印刷された紙を重ね、黒い部分(うさぎや松竹梅の形)を専用のカッターできり抜きました。きり抜かれた白い紙の下に、赤い紙の台紙を貼り、「開運」の印を押して完成させました。

参加者は、お互いの作品を見せ合うなど、終始和やかに活動され、完成した自分の作品に満足されていました。



竹の細断作業



完成した門松



下絵をカットする参加者



完成した干支(うさぎ)のきり絵

足見生き生き教室

12月13日(火)、足見ふれ合いセンターで、足見地区振興会(岡本恒会長)主催の健康教室が開催され、地区民15名が参加されました。最初に、岡本会長から「新型コロナウイルス感染症が再び拡大しているの、感染対策をしっかりとって年末年始を健康に過ごしましょう。」と挨拶があり、その後、12月から実施予定の「友愛訪問」について連絡をされました。

草間台保育所との交流会及びおでかけ健康教室(土橋)

12月6日(火)、土橋みらいの会(田井義明会長)主催の健康アップ教室が開催され、19名の参加がありました。この日は、まず草間台保育所の園児12名との交流会として、園児による劇「クリスマスまでなにしている?」と合奏「おもちゃのチャチャチャ」の発表がありました。園児の可愛らしい演技や演奏に、参加者から大きな拍手が上がっていました。

次に、健康医療課の藤野保健師から「口の健康」をテーマに、口の機能を保つていつまでもおいしく食事をするための「あいうべ体操」などについて講話がありました。最後に、輪投げや的当てなど4種類のゲームで体を動かす、楽しい雰囲気の中で健康づくりをされました。



的当てゲームをする参加者



輪投げに挑戦する岡本会長

この日は、全員で「的当てゲーム」と「輪投げ」をして体を動かされました。得点によって豪華賞品が用意されているため、はりきってプレーし、たくさん当たると大きな歓声が上がっていました。参加者は、大声で笑い楽しみながらゲームをすることで、心と体の健康づくりになりました。

土橋と草間でサテライト・デー

12月8日(木)、土橋地区(参加者22名・土橋交流センター)と草間地区(参加者14名・草間公民館別館)でサテライト・デーが開催されました。両地区とも、新見公立大学の木下香織教授と引率の先生が1名、学生さん6名を講師に、健康づくり教室を行いました。

この日は、「NO!卒中(脳卒中)の予防」をテーマに、学生さんからの講話の後、クイズを交えて脳卒中の予防について楽しく学ぶことができました。また、筋力の維持向上や運動不足の解消のため、「上を向いて歩こう」の曲に合わせて手足を動かす体操を行ったり、学生さんを含めたゲームや会話で楽しくふれ合ったりして、参加者は終始笑顔で心の温まる時間を共有しました。



一生懸命演技する園児



輪投げで体を動かす参加者



曲に合わせて体操をする参加者(草間)



学生さんと風船ゲームをして楽しくふれ合う参加者(土橋)